## 特別養護老人ホームサン・スマイル 入所申込書兼調査書

	入所希望	望者名	[			)		申込年	月日	令和	年	月	日
申	氏 名					住 所							
込 者	生年月日	+ +	· 昭 · 平	年	 月	<u> </u>	連絡先	第1					
	入所希望			'		<u> </u>	電話番号	-					
_	氏 名					住所							
入	生年月日	田月	<ul><li>・大・昭</li></ul>	年	 月	日生	男性	<ul><li>女性</li></ul>		年 齢	<u> </u>		歳
所	生年月日   明・大・昭 年 月 日 生   男性 ・ 女性   年 齢   入所希望者の意向(申込者と入所希望者が異なる場合、該当するところに✔)										////X		
希						の入所を希							
望													
者	□ 入所希望者の意向は確認していない又は確認できない												
	□   その他(												
介護	保 険	者			被仍	<b>R</b> 険者番号							
	要介護度			認定	官有効期間	<b>声</b> 月	日	~	年	月	日		
	ケアマネジャー			1	2光記夕								
保吟		·				事業所名							
険	現在利用中の主な介護保険サービス事業所(施設の場合は入所時期も:平成 年 月 ~ )												
	1				2				3				
1	現在治療中の病気(入院中の場合は入院時期も:平成 年 月 ~ )												
医療	病名						病院					通院・	入院
の							71/1 1975					通院・	入院
状況	医療的処置 □ カテーテル					□ スト	門)						
	(該当すれば <b>√</b> ) □ 酸素療法 □ インシュリン注射 □ 疼痛看護												
	□ 身寄りがないなど介護する者がいない												
	□ 介護者が遠方・入院中などの状況で介護ができない												
家	□ 介護者が要介護状態・病気療養中・障がい者などの状況で介護が困難												
族	□ 介護者が要支援状態・高齢などの状況で十分な介護が困難 □ 介護者が育児や複数人の介護を行っており十分な介護が困難												
や			労しており				より護が四	<b>美</b> 臣					
住	7.1.2					151 天比							
居	7.1.2	□ 介護者の心身への負担が大きい □ 住居の廊下等の構造が車椅子の使用に適さず介護が困難											
等		□ 住居のよくし・浴室等の形態や構造が適さず十分な介護が困難											
の	□ 他の介護保険施設や病院等から退所(退院)を求められているが在宅介護は困難												
状	□ その他( )										)		
況	介護をしている上で特に困っていることなどあれば記入してください												
<i>ν</i> α													

世帯			氏 名			年齢 続柄 連 絡			1 絡	先 等 (住所・電話番号)			
	主たる 同居者又												
世帯等状況	は近親者	•											
70	本人の	収入	入 年金 年		年額	年額		その	その他の収入		年額    円		
			立立			見守り			一部介助	J	□ 全部介助		
	食 事	主	食 □	ごはん		全 粥 🗆 ミキサー 🗅				その他 ( )			
بغد	排 泄			, 15	2. 2		部介助	- ALC	ما		全部介助		
身	- AV F		オムツの使用 □ な し □ 常 時 □ 夜のみ								_ ,,		
体	入浴	-	□ 自 立 □ 一部介助 □ 全部介助 □ 全部介助 □ 全部介助 □ 日 立 □ 見守り □ 一部介助 □ 全部						1				
の	更 衣 移 動					<u>.</u> 守り <i>.</i> 守り			部介助部介助		□ 全部介助□ 全部介助		
状況			1	つかま			 使 用			椅 -	<u> □ 王郎/1 切</u> 子 □ 寝たきり		
	視 力						<u> </u>	1 1		1 FU	 人の動きがわかる程度		
	聴力	口				<ul><li>□ やや悪い</li><li>□ やや悪い</li></ul>					大声が聞き取れる		
	言 語	口	新 通			□ 聞き取りにくい □ 聞き取れない							
	身体障害		障害名										
	口特	こ問題は大	問題はない										
認	□ 何	らかの認知	かの認知症状はあるが、日常生活はほぼ自立している										
知	□□目1	常生活に	支障があ.	るような	:症状が身	見られる方	が、誰か	が注意	していれ	ば自立	立できる		
•	□□目1	常生活に	支障のあ.	る症状が	時々見ら	られ、介語	嬳を必要	とする					
精		常生活に	支障のあ.	る症状が	頻繁に見	見られ、治	常に介護	を必要。	とする				
神	□ 著	しい精神症	定状や異常	常な行動	か見られ	1、専門国	医療を必	要とする	3				
の							為、攻擊	的行為等	等の行動	、ある	るいは精神障害がある場合		
状	は、その	犬沢や頻月	医等を具(	本的に記	は載してく	(ださい							
況													
生													
┃ <sup>一</sup> ┃ 活													
歴													
同							があった	場合、	入所希望	者の日	5名、生年月日、住所		
意		(居所)等について報告することに同意します。 ・待機中に本人の状況(介護度、他施設入所・入院等)に変更が生じた場合、貴施設に速やかに連絡します。											
▮槵	13.158 1.4		VI VIE	X/X\IL	MERX/N/	/ <b>\</b>  \(\forall \)	, 飞及	~~ 1.0	· ( = //// LI \	,只心	HALLER IN TELEPHOLD & 10		
1199			<del>4</del>	和	年 月	日	B	名	:				